

令和5年度 児童発達支援 自己評価表（事業者）

常総市児童デイサービスセンター 令和6年3月作成

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善工夫している点など |
|------------------|---|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制 整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 各部屋に空気清浄機を設置。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | ○ | | 3階を使用、エレベーター設置。 1、2階に車椅子用トイレあり。 3階トイレ男女洋式便器あり。 |
| 業 務 改 善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 独自用紙にてアンケート調査を実施。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | 当法人の地域福祉活動計画で外部も含んだ策定委員会による評価を実施している。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | |
| 適 切 な | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | |

| | | | | | | |
|--|---|--|---|---|--|---------------------------------------|
| 支 援 の 提 供 | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 半年毎に保護者と支援目標の達成状況の確認を行っている。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか | ○ | | | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 相談支援会議に毎回担当者や児童発達支援管理責任者及び担当者が同席している。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | | ○ | | 送迎は実施していない。 必要に応じて支援会議や連絡調整をしている。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | |
| | ㉔ | 事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | | 課外活動時公園や公共施設にて触れ合う場がある。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|---|-------------------------------------|
| | ②9 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | 保護者へのアドバイスや情報提供などを随時実施。定期的な発達相談や勉強会など行っている。 | |
| 保護者への説明責任等 | ③0 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | | |
| | ③1 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 随時、相談に応じている。 | |
| | ③2 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | 保護者交流会を定期的実施。保護者交流ノートの活用をしている。 | |
| | ③3 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | | |
| | ③4 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月の予定表とだよりを発行し、活動予定やお知らせを伝えている。 | |
| | ③5 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | | |
| | ③6 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | | |
| | ③7 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | | | 招き入れる事はないが、さんぽ等課外活動時で地域住民とのかかわりがある。 |
| | ③8 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | | ○ | | 防犯について未策定だが、市保健センター内設置の為、同センターに準じる。 |
| 非常時等の対応 | ③9 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 毎月避難訓練を実施。また定期的に保健センターと合同で避難訓練を行っている。 | |
| | ④0 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 研修参加の他、虐待防止の規定を制定し、職員に周知している。虐待防止委員会を設置。 | |
| | ④1 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | ○ | | | 身体拘束等の適正化の指針を制定し、身体拘束等の適正化の委員会を設置。 | |
| | ④2 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | ○ | | 保護者から聞き取りをし、対応している。現在食事の提供は行っていない。 |
| | ④3 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | | |

令和5年度 放課後等デイサービス 自己評価表（事業者）

常総市児童デイサービスセンター 令和6年3月作成

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善工夫している点など |
|----------------------------|---|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制 整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 各部屋に空気清浄機を設置。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | ○ | | 3階を使用、エレベーター設置。 1、2階に車椅子用トイレあり。 3階トイレ男女洋式便器あり。 |
| 業 務 改 善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか | ○ | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 独自用紙にてアンケート調査を実施。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | 当法人の地域福祉活動計画で外部も含んだ策定委員会による評価を実施している。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | |
| 適 切 な 支 援 の | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | | |

| | | | | | | |
|--|---|--|---|---|--|---|
| 提 供 | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 半年毎に保護者と支援目標の達成状況の確認を行っている。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 相談支援会議に毎回担当者や児童発達支援管理責任者及び担当者が同席している。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | | ○ | | 送迎は実施していない。 必要に応じて支援会議や連絡調整をしている。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | | 長期休暇時では、兄弟姉妹も参加する余暇活動を実施。児童館の広報誌を掲載し、情報共有をしている。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | 保護者へのアドバイスや情報提供などを随時実施。定期的な発達相談や勉強会など行っている。 |
| 保 護 者 | ⑳ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |
| | ㉑ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 随時、相談に応じている。 |
| | ㉒ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | 保護者交流会を定期的実施。保護者交流ノートの活用をしている。 |

| | | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|--|--|--|
| への説明責任等 | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月の予定表とだよりを発行し、活動予定やお知らせを伝えている。 | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | | | 招待することはないが、買い物学習等近くのお店で地域住民と関わる機会がある。 |
| | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | ○ | | | 防犯について未策定だが、市保健センター内設置の為、同センターに準じる。 |
| 非常時等の対応 | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 毎月避難訓練を実施。また定期的に保健センターと合同で避難訓練を行っている。 | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 研修参加の他、虐待防止の規定を制定し、職員に周知している。虐待防止委員会を設置。 | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 身体拘束等の適正化の指針を制定し、身体拘束等の適正化の委員会を設置。 | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | ○ | | | 保護者から聞き取りをし、対応している。 現在食事の提供は行っていない。 |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | | |